

令和5年度 第1回 西淀川区地域福祉推進会議 評価委員会 議事要旨

令和5年5月15日
午後6時30分～8時
区社協3階1・2会議室

-
- 【出席委員】 4名
【助言者】 大阪成蹊短期大学 幼児教育学科 准教授 鈴木大介
【事務局】 区役所：保健福祉課担当岡地係長
区社協：地域支援担当長谷川係長、長谷川大陽

1) 計画の評価について

- ・評価シートの集約について
 - 4/11 評価依頼 地域福祉推進会議委員24名に送付
 - 4/28 締め切り 15名の委員より返信（14名がアンケートを実施、1名は地域福祉活動を数字で評価できないとのこと。）
- ・集計表（別紙1-4）
- ・アンケートの数字をもとに散布図を作成することができれば、5年後など長期的かつ多面的な視点で、計画を評価することができる。
- ・アンケート結果の経年変化を重要視する。
- ・様々な形式の散布図を作成し、評価を多角的に捉えることで、より立体的な視点を醸成したい。
- ・分布図の素案は鈴木准教授が作成
- ・共生社会的視点からも、極論ではあるが「事業がなくなる」ことが最も良い。

2) 最終評価の表現

- （S～C、よくできました～頑張りましょう）
- ・大阪市に準ずる。
 - ・次回評価委員会で検討を行う。

3) 今後の予定

地域福祉推進会議（7月10日、あるいは、11日）

※第2回 評価委員会 日時（6月6日（火）及び22日（木）、午後6時30分～）